



株式会社インフォメーションクリエイティブ (4769)

2017年9月期第2四半期決算説明会

2016年10月 – 2017年3月

2017年6月2日開催

- 1 会社概要
- 2 事業の概要
- 3 2017年9月期第2四半期決算内容
- 4 2017年9月期業績見通し
- 5 新中期経営計画の進捗について



会社概要

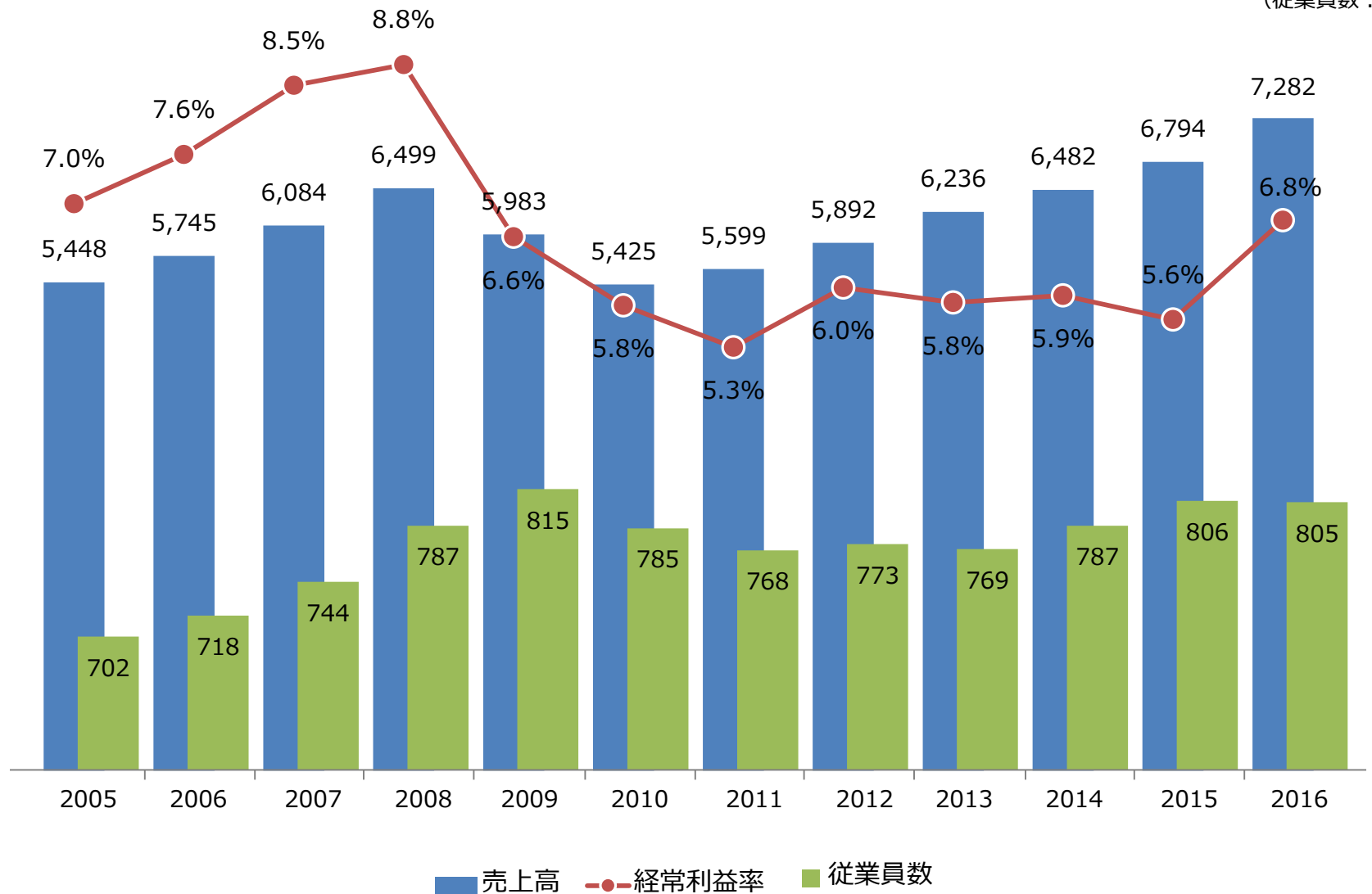


設立	1978年2月20日
資本金	4億7百万円（2017年3月末現在）
発行済株式総数	3,866千株（2017年3月末現在）
決算期	9月
代表者	代表取締役社長 山田 亨
従業員数	792名（2017年3月末現在） 平均年齢 35.1歳
業種	情報サービス業 （1）ITソリューション （2）ITサービス
JASDAQ上場	2000年7月13日
株式売買単位	100株単位
証券コード	4769（情報・通信業）

1.2. 業績・従業員数の推移



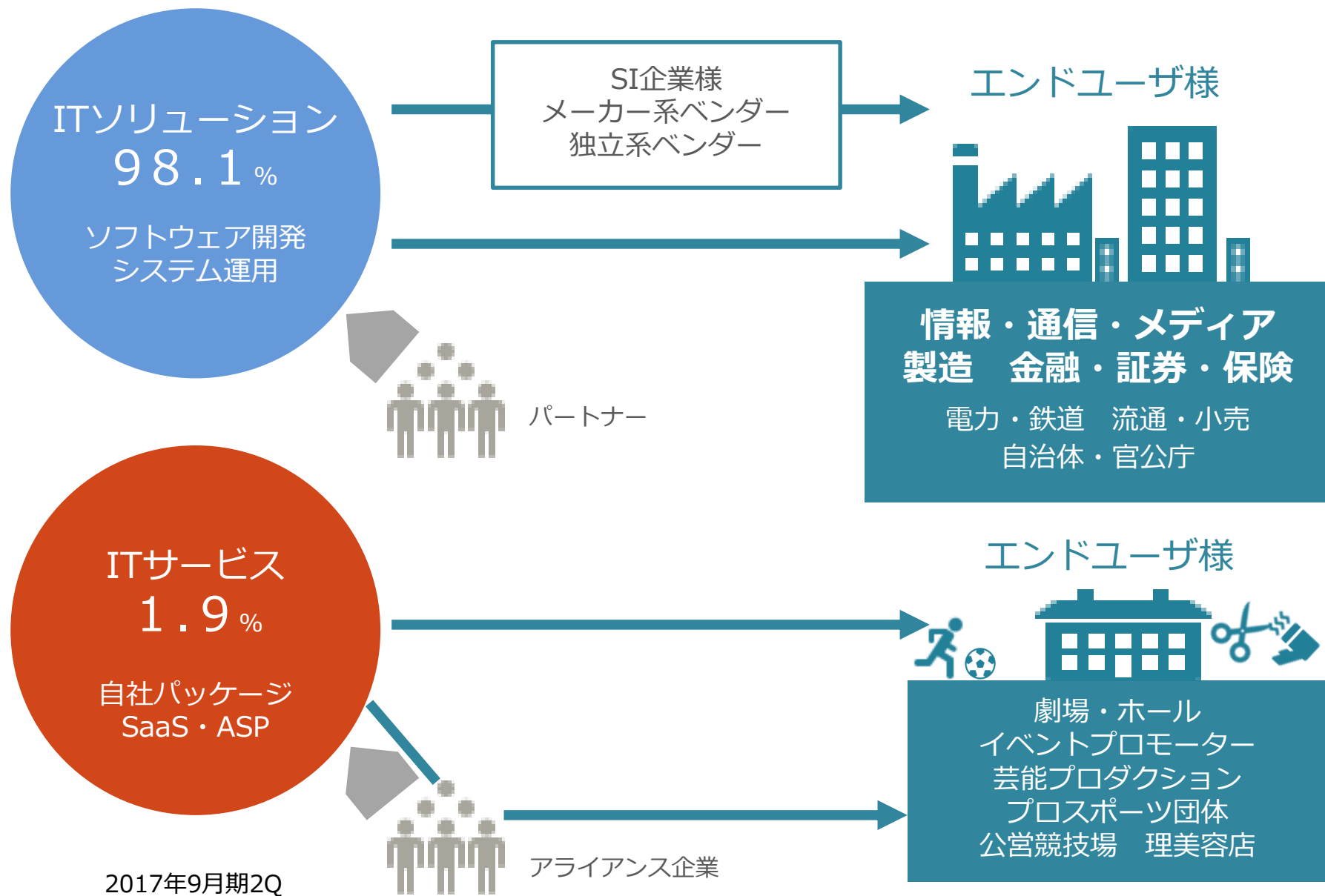
(売上高：百万円)
(従業員数：名)



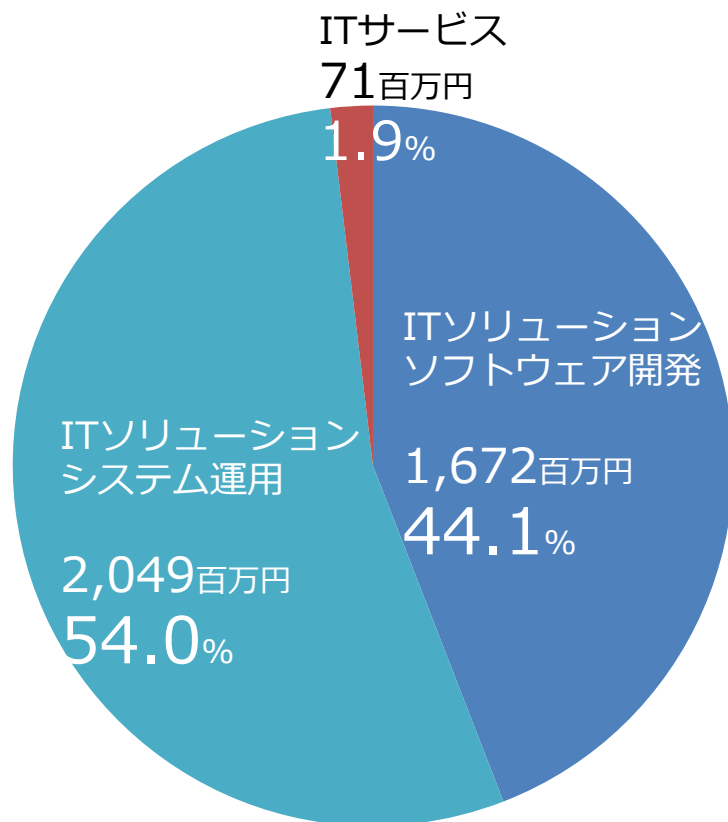


事業の概要

2.1. 当社のビジネスモデル

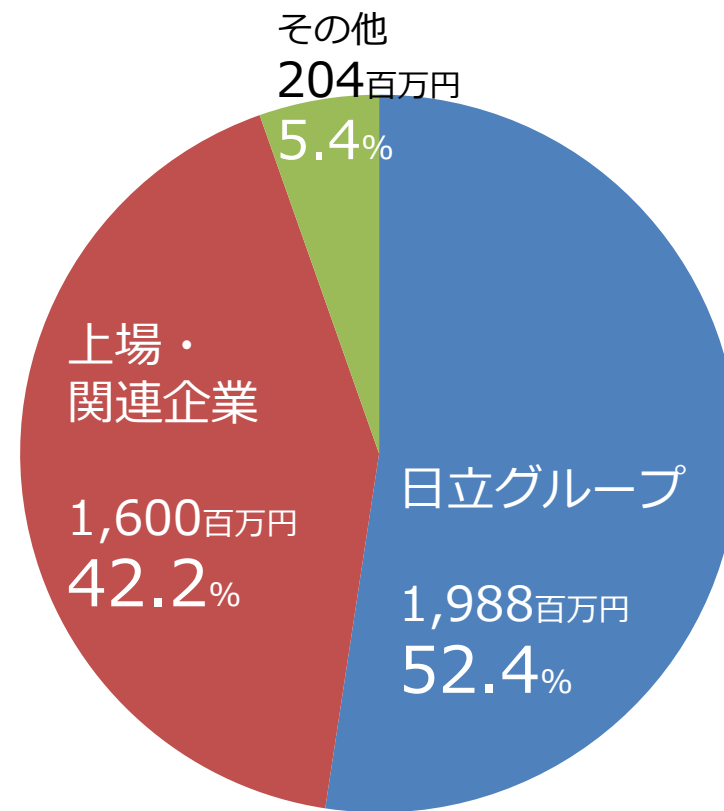


事業別売上構成



2017年9月期2Q(連結)

取引先別売上構成



2017年9月期2Q(連結)

2.3. 事業サービス内容



	サービス分類	サービス内容	ユーザー業界別売上構成
ITソリューション	ソフトウェア開発	オープン系システム WEB・C/S・クラウド	<p>2017年9月期2Q(連結)</p>
		汎用メインフレーム	
		組込・モバイルOS	
	システム運用	サーバ設計構築	
		ネットワーク設計構築	
		システム運用管理	
		システムオペレーション (24時間365日)	
ITサービス	パッケージサービス	カスタマイズ	<p>2017年9月期2Q(連結)</p>
		導入支援	
		運用支援	
	WEB・ASPサービス	WEB・ASP開発	
		システム運営	



2017年9月期第2四半期決算内容



◇ 全社業績

ITソリューション事業の受注増加により前年同期を上回る売上を達成、新サービスへの投資のため、経常利益が減少しました。

売上高	3,793百万円	前年同期比	5.1%増
経常利益	205百万円	前年同期比	33.3%減

◇ ITソリューション事業

システム運用が好調のため、売上が増加しました。

ITソリューション売上高	3,721百万円	前年同期比	5.8%増
--------------	-----------------	-------	--------------

◇ ITサービス事業

システムのカスタマイズ関連作業の受注減少のため、売上が減少しました。

ITサービス売上高	71百万円	前年同期比	23.1%減
-----------	--------------	-------	---------------

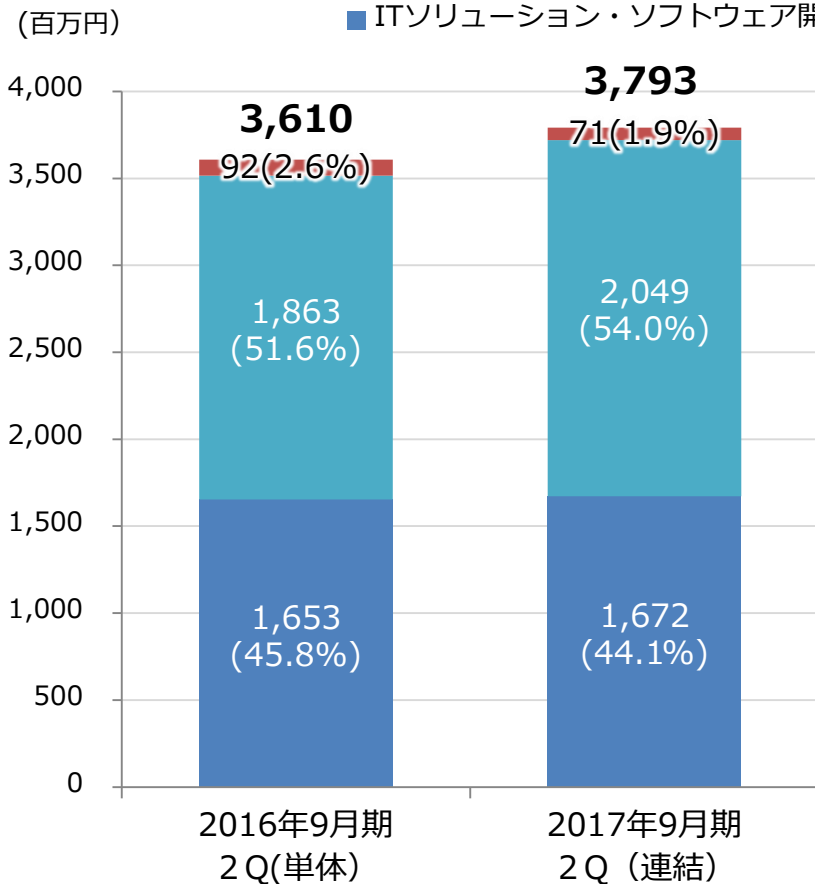
※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

3.2. 売上構成



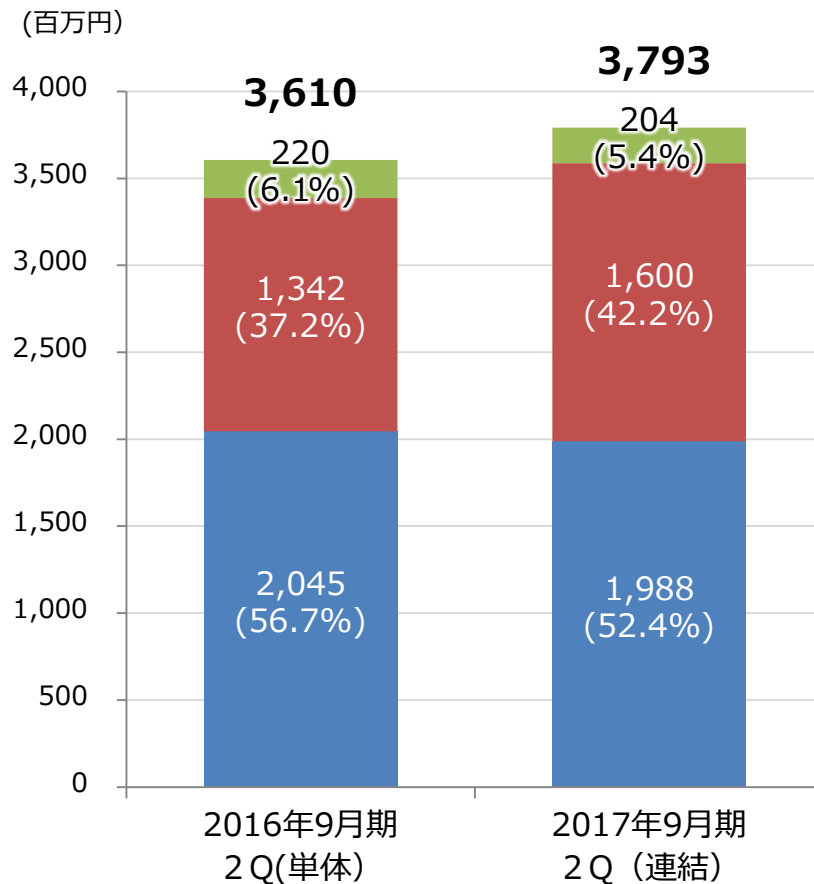
事業別

- ITサービス
- ITソリューション・システム運用
- ITソリューション・ソフトウェア開発



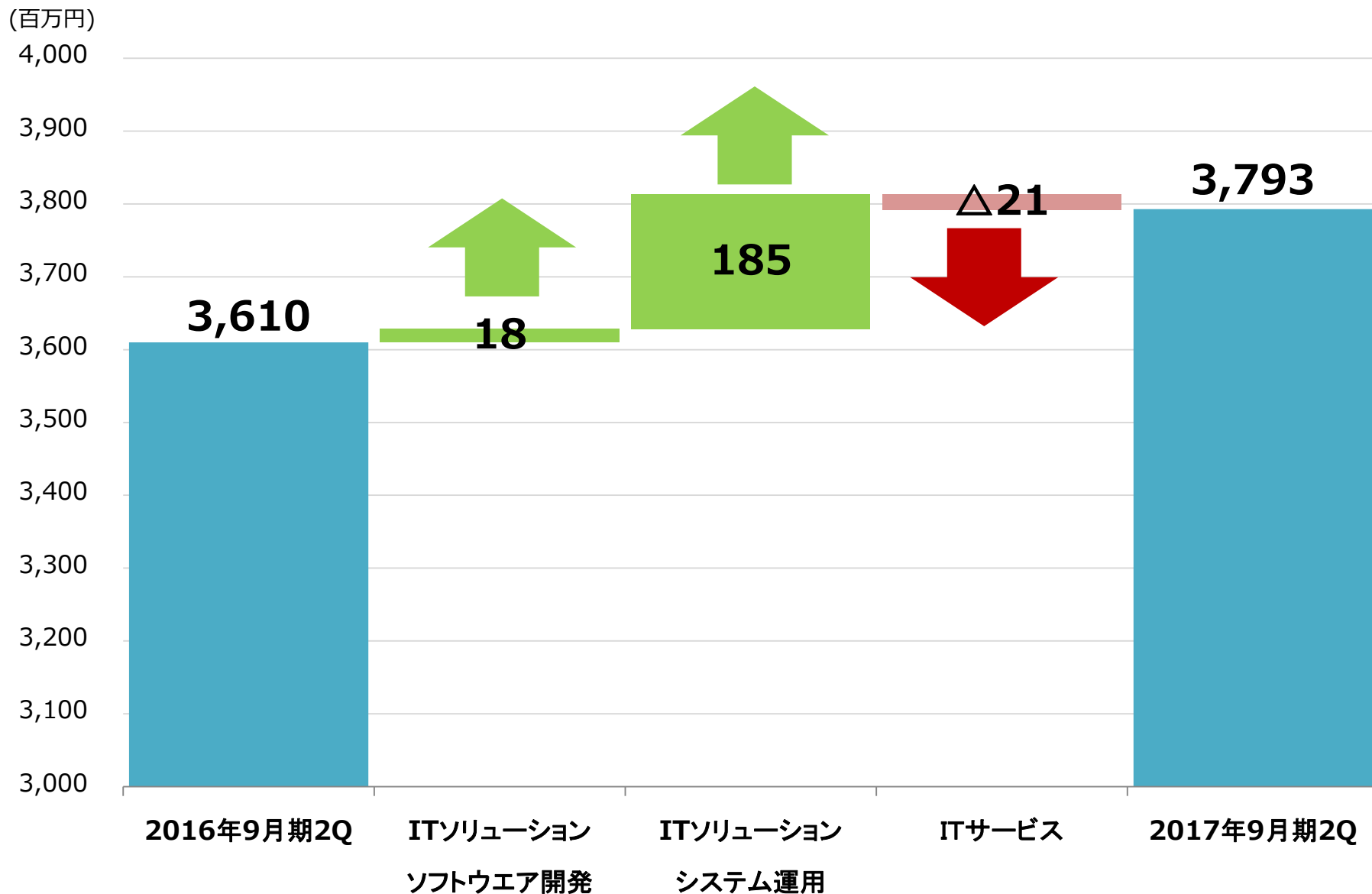
取引先別

- 日立グループ
- 上場・関連企業等
- その他



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

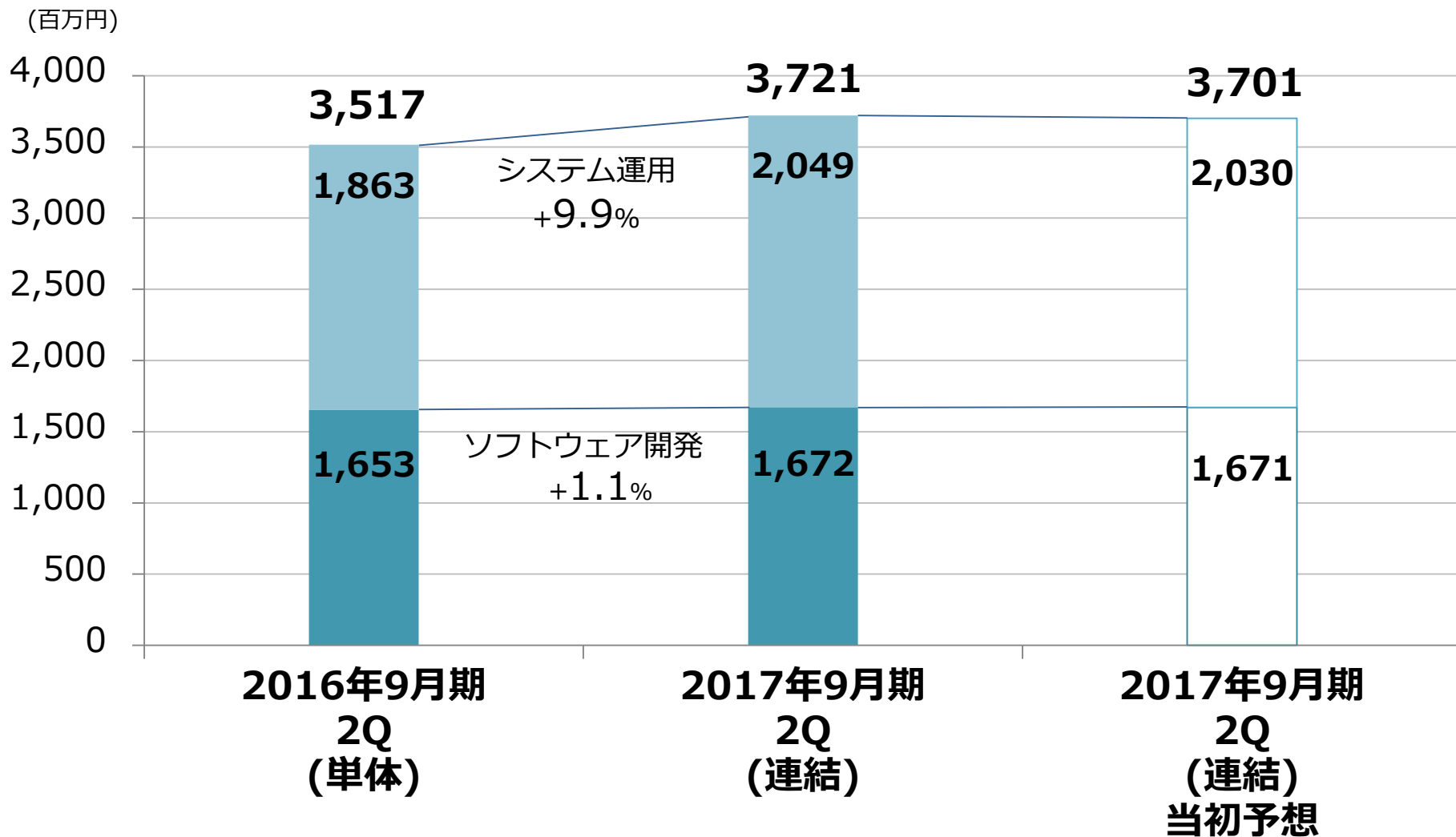
3.3. 売上高の増減要因



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。



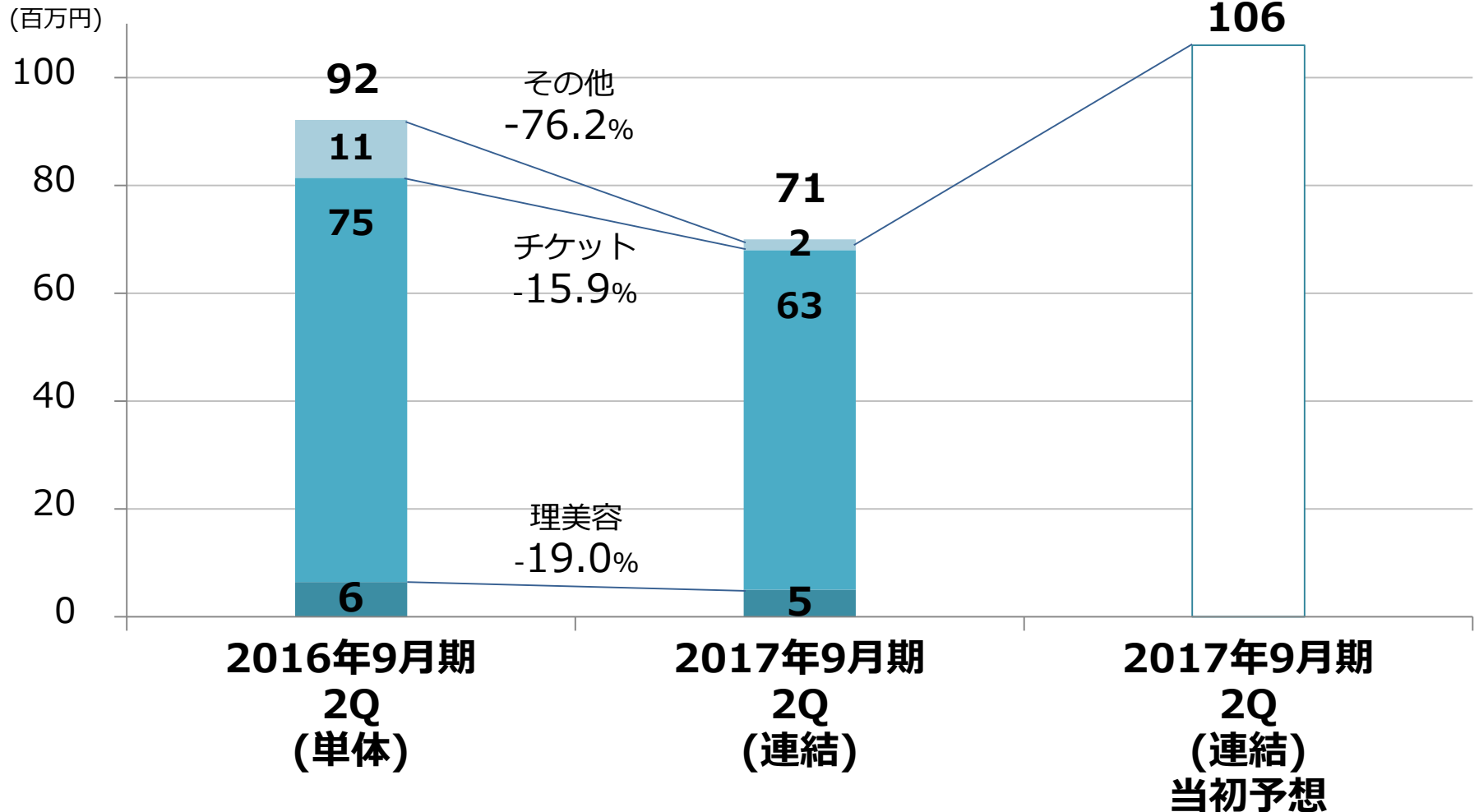
ほぼ当初の予想通りに推移



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。



システムのカスタマイズ関連作業の受注減少および 新サービス開始の遅れによる影響

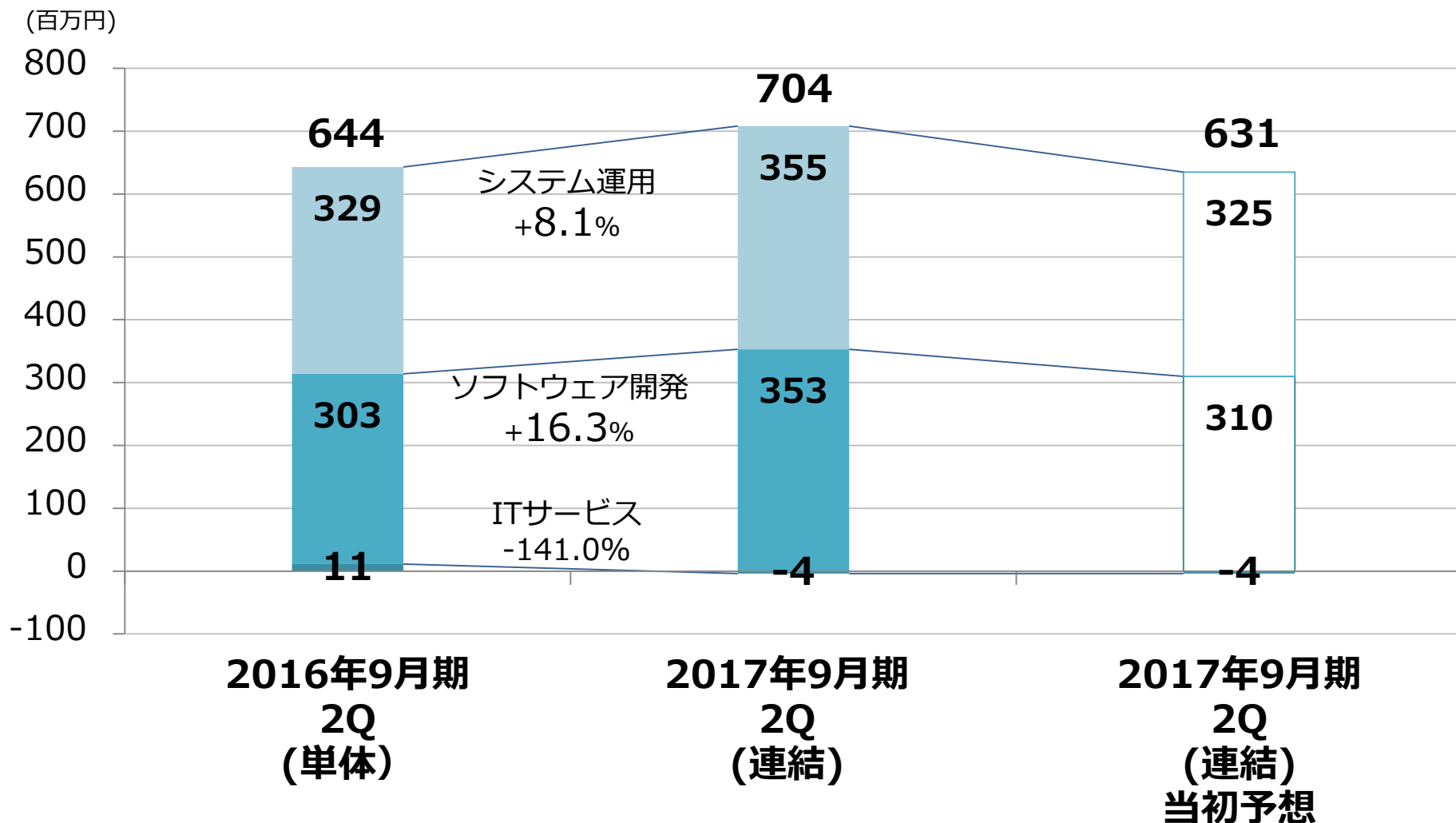


※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

3.6. 事業部門別 売上総利益概況



高収益プロジェクトの受注増加および 不採算案件の減少

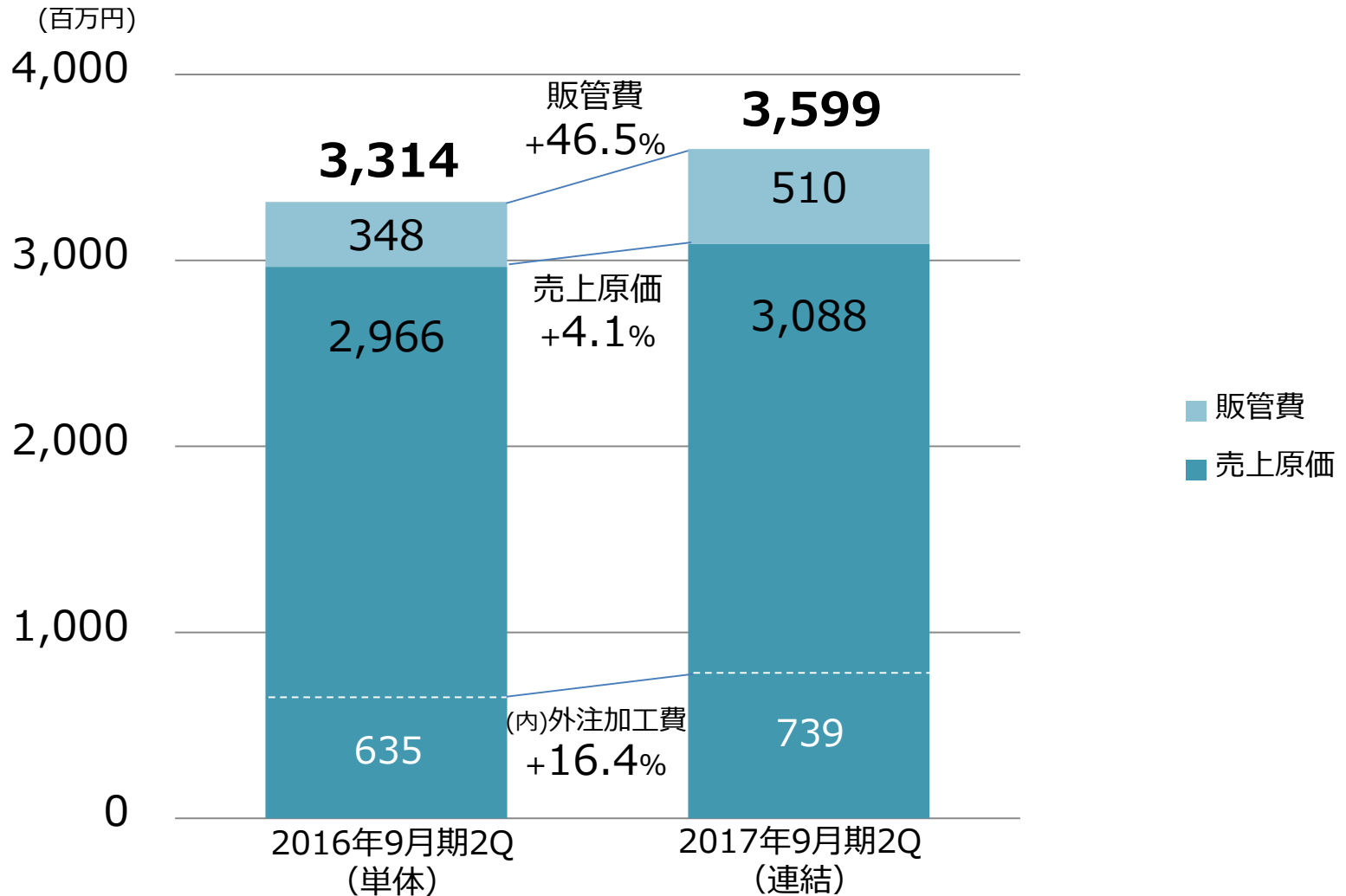


※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

3.7. 売上原価と販管費の推移

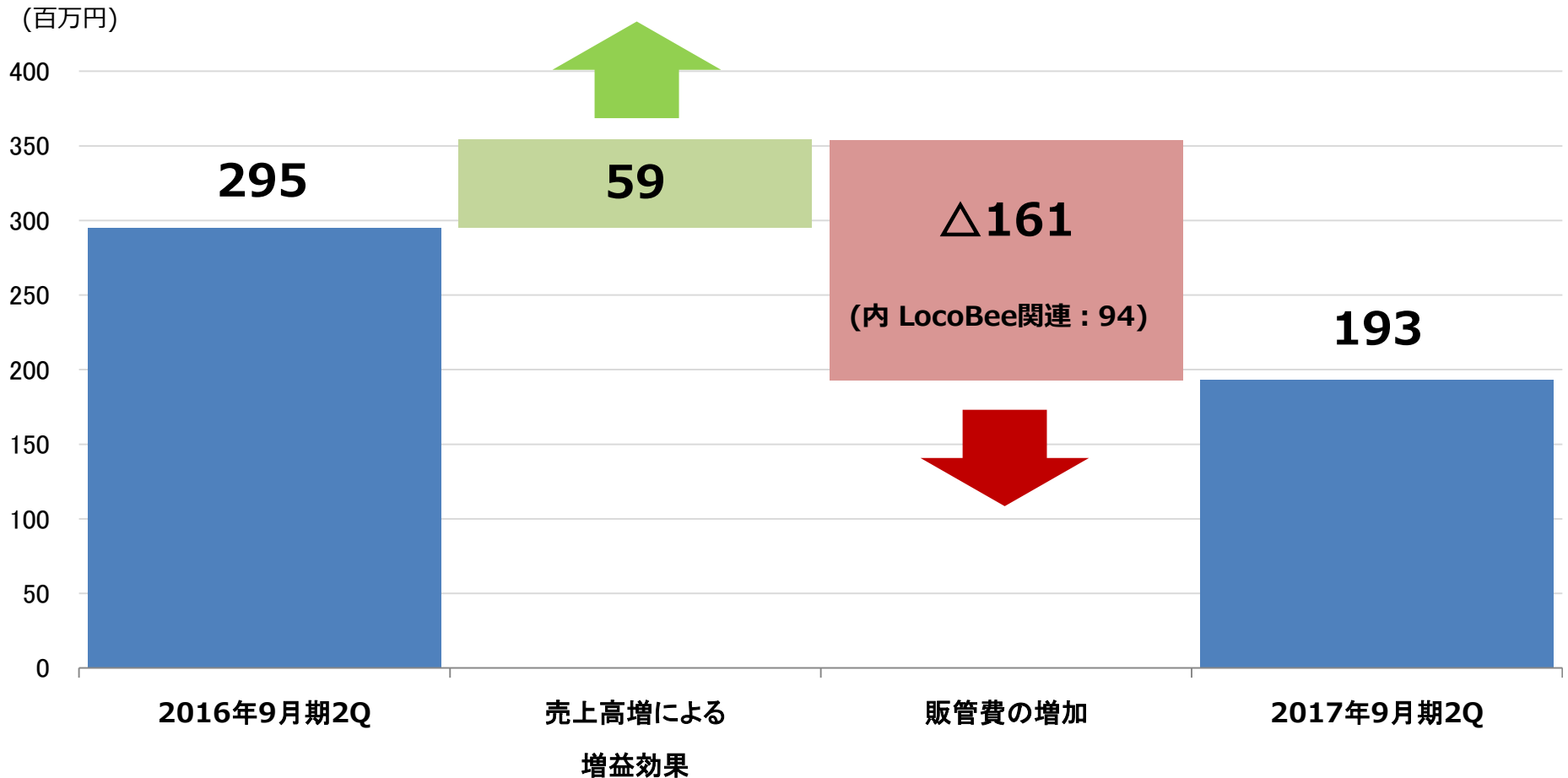


パートナーを積極的に活用し、技術者不足による機会損失を解消



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

3.8. 営業利益の増減要因



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

3.9. 2017年9月期第2四半期 決算概要



(百万円)

	2016年9月期 (単体)		2017年9月期 (連結)						
	2Q	通期	2Q					通期	
	実績	実績	実績	前期比		当初予想	計画対比		予想
				増減額	増減率		増減額	増減率	
売上高	3,610	7,282	3,793	182	5.1%	3,808	-14	-0.4%	7,749
売上総利益	644	1,180	704	59	9.3%	631	72	11.5%	1,236
売上総利益率	17.9%	16.2%	18.6%	+0.7ポイント		16.6%	+2.0ポイント		16.0%
販管費	348	724	510	161	46.5%	506	4	0.8%	975
販管比率	9.7%	9.9%	13.5%	+3.9ポイント		13.3%	+0.2ポイント		12.6%
営業利益	295	456	193	-102	-34.5%	125	68	54.8%	260
営業利益率	8.2%	6.3%	5.1%	-3.1ポイント		3.3%	+1.8ポイント		3.4%
経常利益	308	497	205	-102	-33.3%	136	69	50.5%	295
経常利益率	8.5%	6.8%	5.4%	-3.1ポイント		3.6%	+1.8ポイント		3.8%
四半期純利益	199	312	86	-112	-56.6%	64	22	35.1%	162

※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。

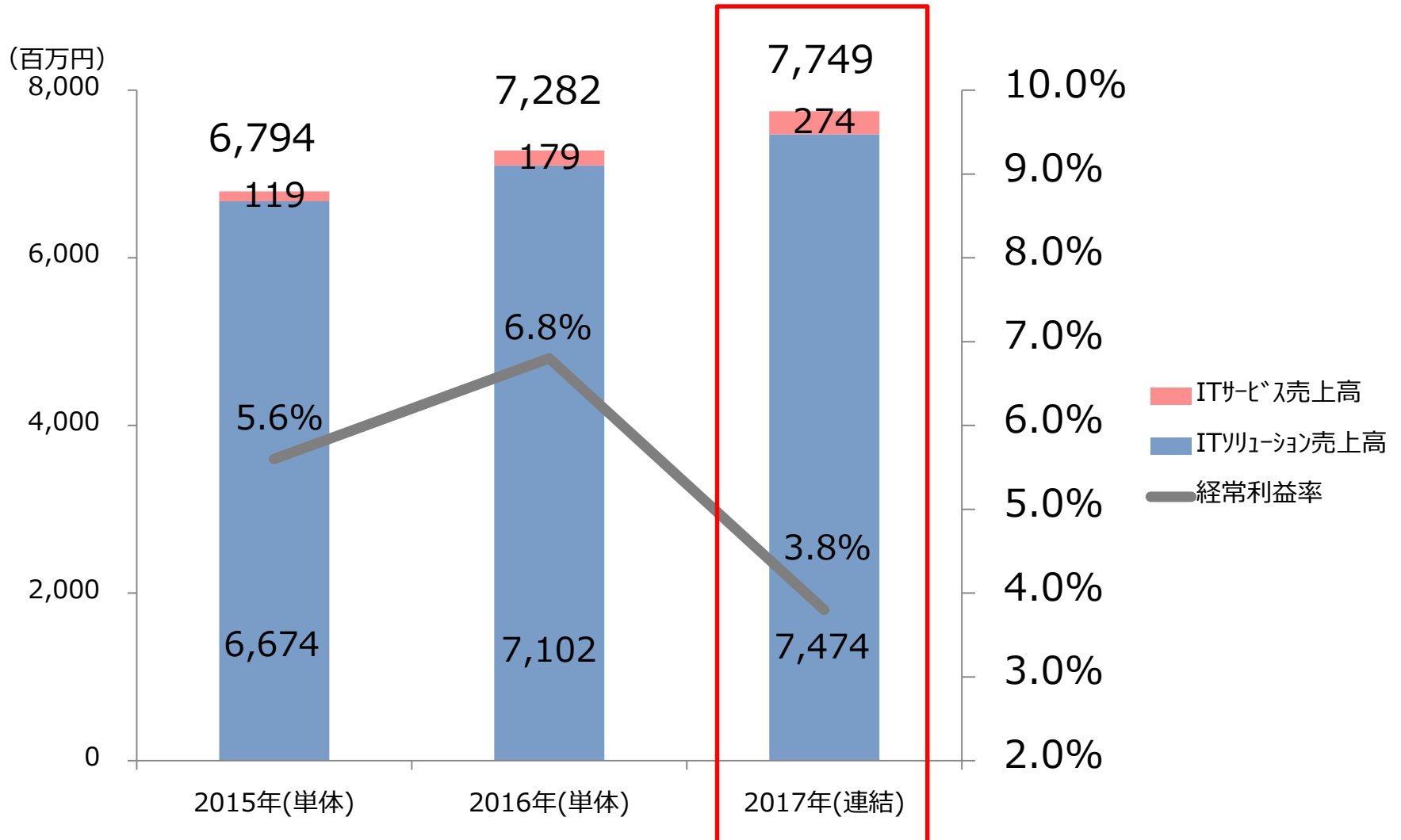


2017年9月期業績見通し

4.1. 2017年9月期業績見通し



通期見通し



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年度以前は単体決算の数値で参考比較しています。

2017年4月-9月 受注高達成状況

(百万円)

	ITソリューション			ITサービス	合計
	ソフトウェア 開発	システム 運用	合計		
前期受注予算	1,699	1,963	3,663	98	3,762
2016年4月末時点 実績	1,301	1,870	3,172	71	3,243
2016/4 - 2016/9 計画達成率	76.6%	95.3%	86.6%	72.7%	86.2%
今期受注予算	1,721	2,051	3,772	168	3,941
2017年4月末時点 実績	1,181	1,825	3,006	71	3,078
2017/4 - 2017/9 計画達成率	68.6%	89.0%	79.7%	42.6%	78.1%

※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期は単体決算の数値で参考比較しています。



現時点での通期計画の変更なし

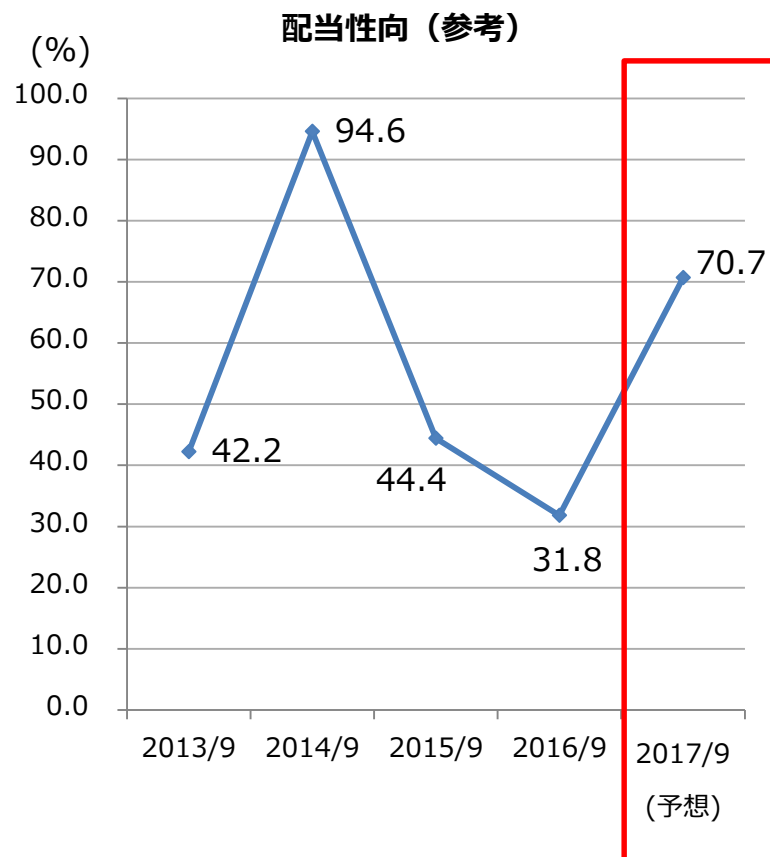
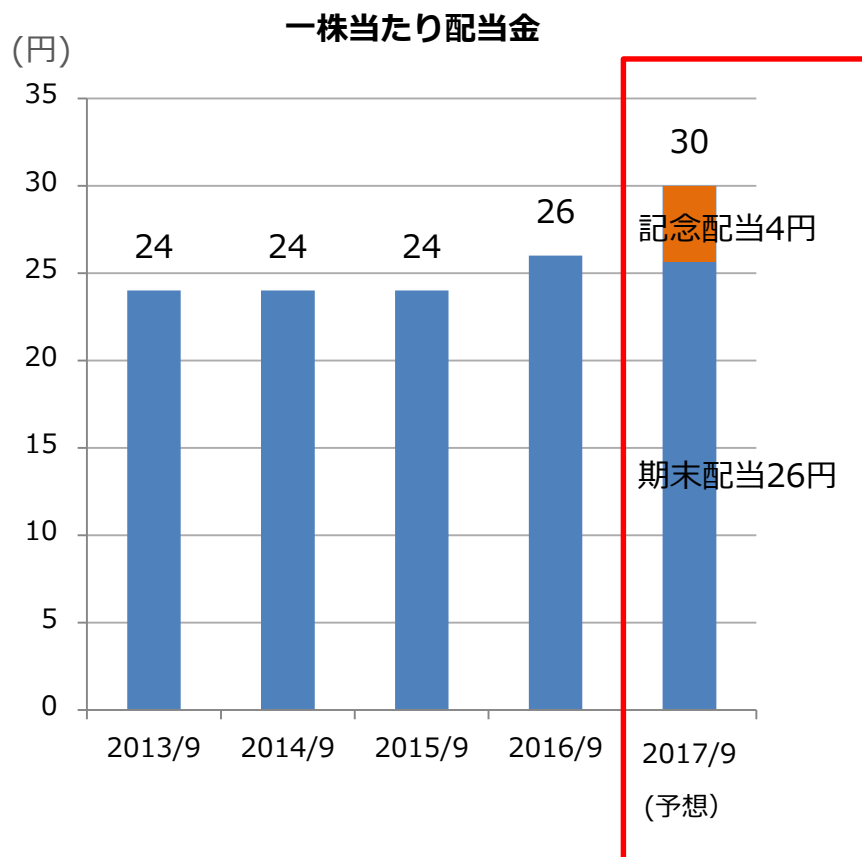
(百万円)

	売上高					経常利益	当期純利益
	ITソリューション			ITサービス	合計		
	ソフトウェア開発	システム運用	合計				
2016年9月期	3,272	3,830	7,102	179	7,282	497	312
2017年9月期 予想	3,393	4,081	7,474	274	7,749	295	162
増減額	121	251	372	95	467	-202	-150
増減率	3.7%	6.6%	5.2%	53.1%	6.4%	-40.6%	-48.0%



基本方針 「安定配当」

2017年には創業40周年記念配当4円を予定しています



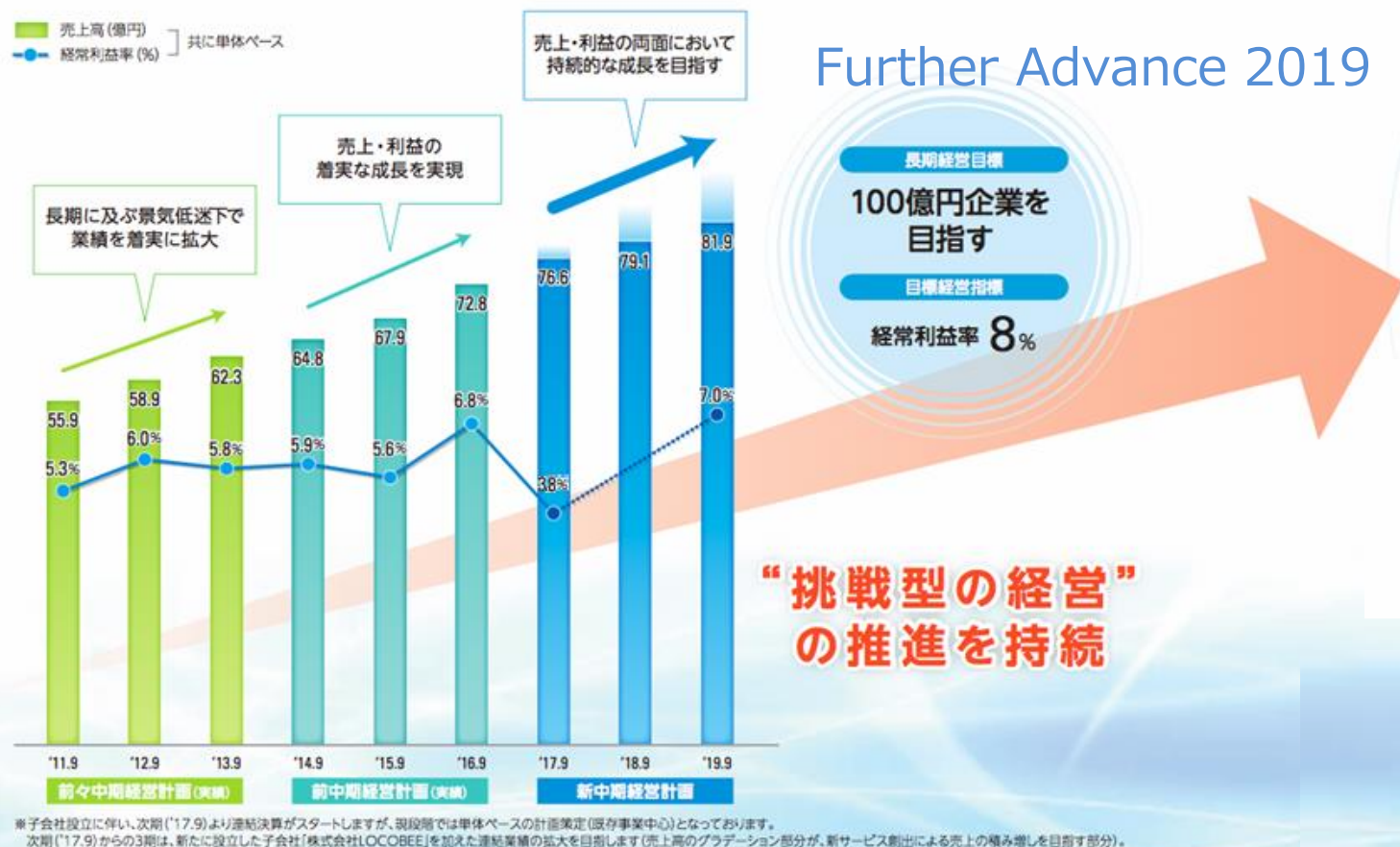


新中期経営計画の進捗について

100億円企業を目指す長期経営目標に向け

新中期経営計画をスタート

■ 売上高 (億円)] 共に単体ベース
● 経常利益率 (%)



既存事業の安定化 と **新サービスへの挑戦**



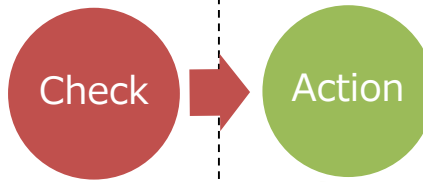
既存事業の安定化についての施策

不採算案件の撲滅

役務案件の不採算顧客ゼロを目標としたPDCAサイクルを構築し、運用を開始しました。

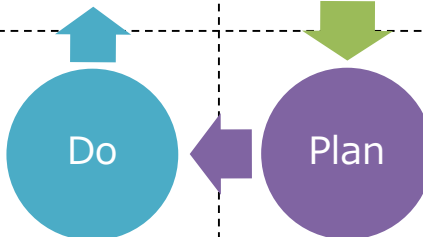
定期的に営業赤字の役務案件を抽出し、案件別原因分析と対策方針を検討する仕組みを確立する。顧客別営業利益も見える化し、**赤字顧客ゼロを目指す**。

- ・ 営業赤字役務案件の抽出
- ・ 顧客別営業利益一覧作成



- ・ 営業赤字役務案件の原因分析
- ・ 顧客別営業利益の詳細分析
- ・ 役務案件赤字原因の詳細分析

- ・ 赤字案件別の施策実行
(単価アップ・配置転換・撤退など)



- ・ 赤字案件別の施策立案
(単価アップ・配置転換・撤退など)
- ・ 施策の優先順位付け

“Project Management Office” の設置

プロジェクトが健全に運営されていることをチェックする機関として、プロジェクトマネジメント室を新設し、専任2名体制で運用を開始しております。

現状はアプリケーション開発案件のみを管理対象プロジェクトとしておりますが、次のステップとして管理対象にインフラ案件を追加する計画をしています。

プロジェクト立ち上げ支援

- ・見積精査
- ・プロジェクト行程の組み立て指導



プロジェクト遂行中の支援

- ・進捗管理
- ・リスクの発見
- ・トラブルの解決指揮



プロジェクト終了時の支援

- ・プロジェクト実績の収集と分析
- ・プロジェクト実績の標準化への組み込み



新サービスへの挑戦についての施策



新分野のサービス開拓

- ① 2017年2月1日に外国人旅行者向けインターネットサービス「LocoBee（ロコビー）」をリリースしました。
- ② 現在は次期企画を進行中、歩みを止めることなく新たな分野にチャレンジし続けます。

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期
① LocoBee			
② 次期企画			

社外人材や組織の積極的活用、積極的なM&Aに向けた行動

業務提携に向けての交渉や、M&A実現のための情報収集などの取り組みを行っています。

ITサービス事業成長の加速を推し進めるべく、引き続き活動してまいります。

新サービスのリリース①

◇ 地域住民向けサービス

2016年10月、東京都北区に当社が運営するパソコン教室を開設いたしました。

当事業は、当社が推進する地域密着型の新しいITサービスの一環として、初心者・シニア層をメインターゲットとしたパソコン教室および若年層をメインターゲットとしたロボット教室を開催しています。





新サービスのリリース②

◇ インバウンド向けサービス

2016年10月3日に、当社100%出資子会社「株式会社LOCOBEE」を設立、同社より2017年2月1日に外国人旅行者向けインターネットサービス「LocoBee（ロコビー）」の提供を開始いたしました。



本日はありがとうございました。

免責事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本発表において提供される資料および情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの基準と異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

また、本資料に記載される情報に関して、これに誤りがあった場合や第三者によるデータの改竄等によって生じた障害に関し、事由の如何を問わず弊社は一切の責任を負うものではありません。

それらリスクや不確実性には、弊社に関連する業界ならびに市場の状況や、国内および国際的な経済状況および一般的な市場環境等の要因が含まれます。今後、新しい情報や将来の出来事等が起こった場合であっても、弊社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正等をおこなう義務を負うものではありません。

お問い合わせ先
株式会社インフォメーションクリエイティブ
経営戦略室

電話 03-5753-1211
ファクシミリ 03-5753-1220
Email investor-relation@ic-net.co.jp

株式会社インフォメーションクリエイティブ (4769)

2017年9月期第2四半期決算説明会 補足資料

2016年10月 – 2017年3月

2017年6月2日開催

<注意事項>

- 資料中の業績見通し数値及び将来についての計画や戦略は現時点において入手可能な情報に基づくものです。又、重大なリスクや不確実性を含んでいます。
- 実際の業績に与える影響の要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、市場需要、IT業界における激しい競争等がありますが、これらに限定されるものではありません。

2017年9月期第2四半期 財務ハイライト (1)



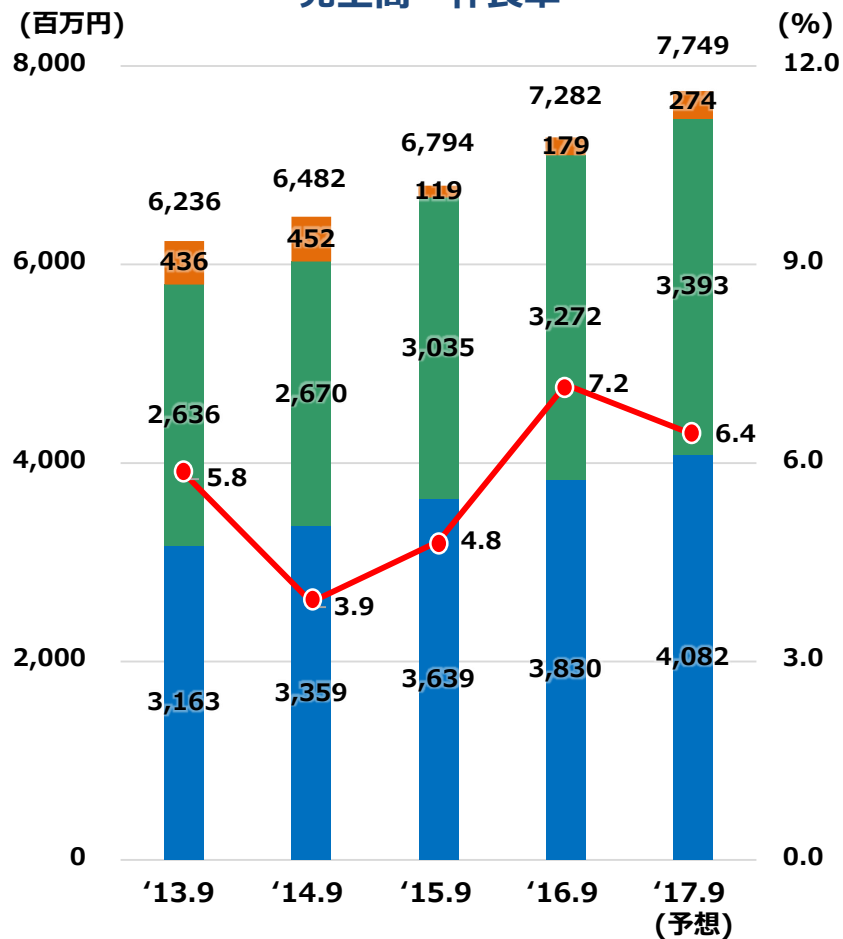
	2013.9	2014.9	2015.9	2016.9	2017.9 (予想)
(単位：百万円)					
売上高	6,236	6,482	6,794	7,282	7,749
売上高伸長率(%)	5.8	3.9	4.8	7.2	6.4
営業利益	323	346	326	456	260
売上高営業利益率(%)	5.2	5.3	4.8	6.3	3.4
経常利益	362	382	380	497	295
売上高経常利益率(%)	5.8	5.9	5.6	6.8	3.8
当期純利益	217	97	206	312	162
売上高当期純利益(%)	3.5	1.5	3.1	4.3	2.1

※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年度以前は単体決算の数値で参考比較しています。

2017年9月期第2四半期 財務ハイライト (2)

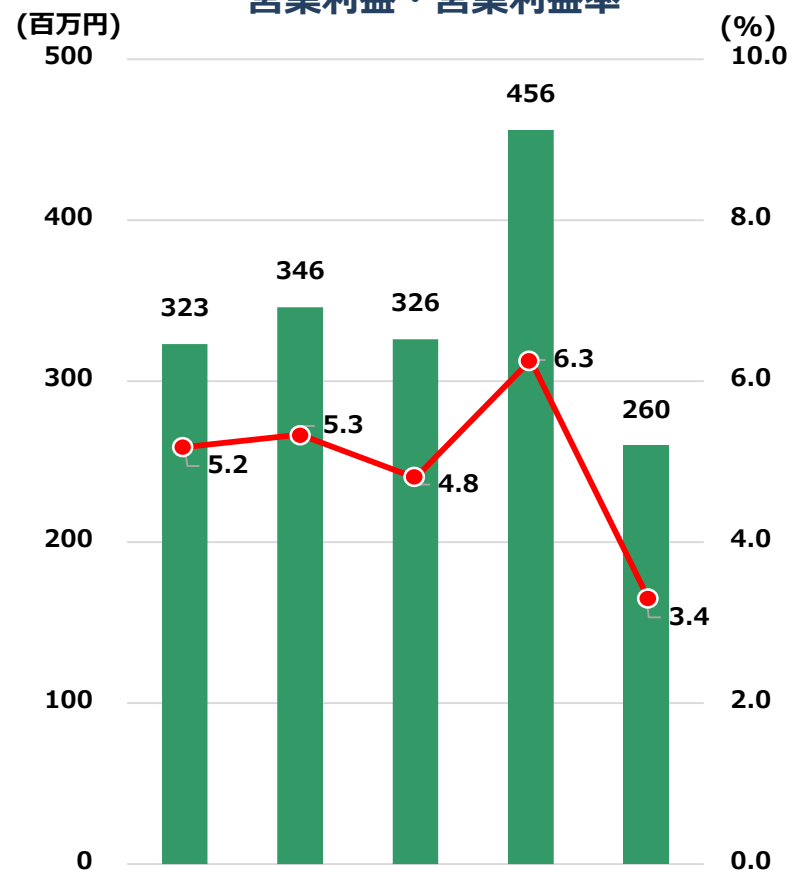


売上高・伸長率



■ システム運用売上高
■ ソフトウェア開発売上高
■ ITサービス・その他売上高
●— 伸長率

営業利益・営業利益率



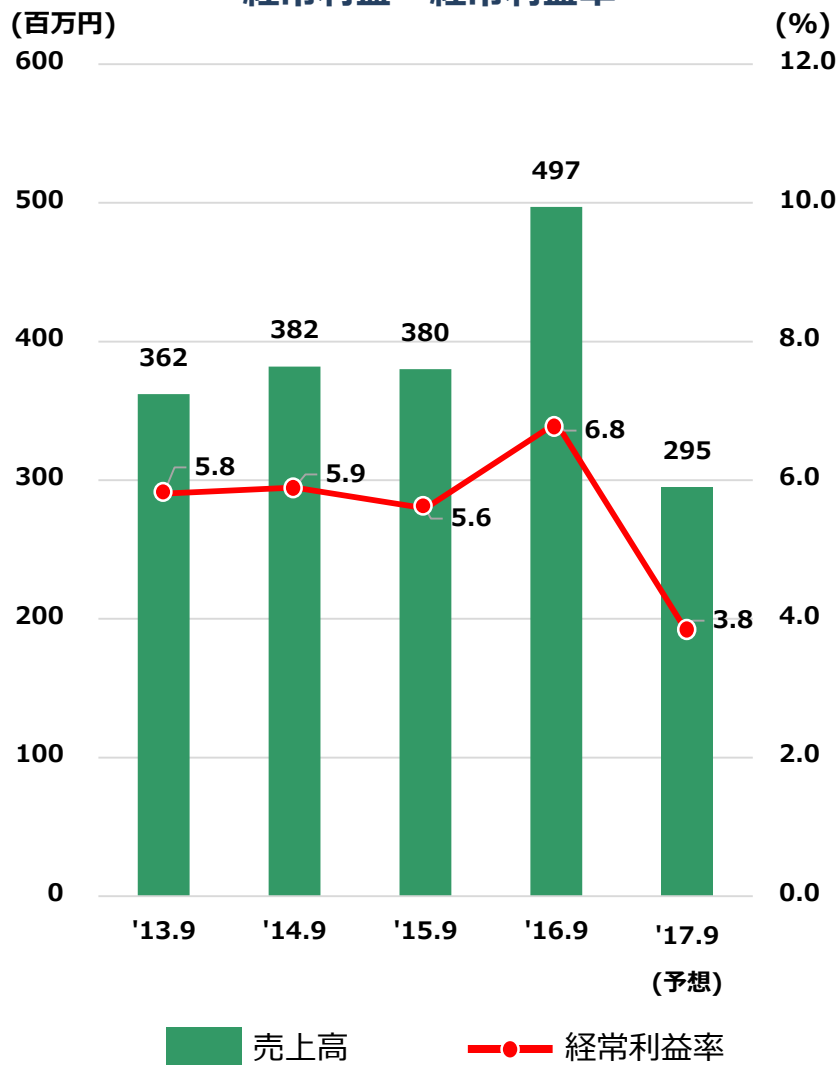
■ 営業利益
●— 営業利益率

※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年度以前は単体決算の数値で参考比較しています。

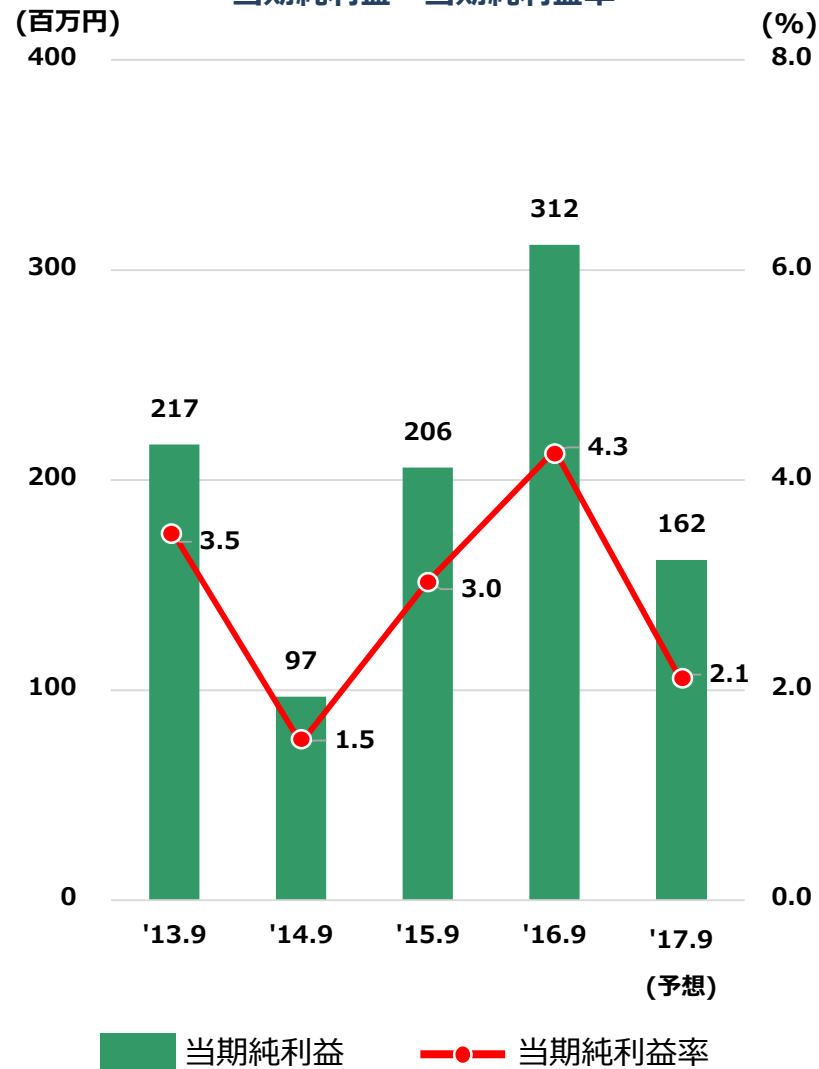
2017年9月期第2四半期 財務ハイライト (3)



経常利益・経常利益率



当期純利益・当期純利益率



※平成29年9月第1四半期より連結決算に移行したため、前年度以前は単体決算の数値で参考比較しています。